

けやき倶楽部歴史グループ 例会 9 月度活動報告（幹事会向け）

日時	2021 年月 7 月 21 日～2021 年 9 月 21 日
場所	各会員自宅メール学習継続 9/21＝各自宅にてオンライン会議例会。
参加数	資料提出：Wkb・Un・Wkt・Oky・Tcd・Yuk・Ykt・Hry 8名9通 参加者： 23名
例会内容	<p>10：30－12：00＝分科会活動については 分科会活動記録を参照。</p> <p>－13：30－15：30 以下オンライン例会活動－</p> <p>980・Wkb 09-01「鎌倉幕府の滅亡」 鎌倉幕府の滅亡に関するいくつかの歴史上の現象は、幕府の変質(御家人制の変質)によるものである。これは、鎌倉幕府後期において「特権的支配層(=鎌倉幕府の中央要職を世襲によって排他的に独占する政治的特権層)」によってもたらされたものとされる。その内容や経緯を把握したうえで、足利尊氏や新田義貞等による討幕の動向に焦点をあてるとともに、千葉氏による鎌倉攻めについても言及した。(Wkb 纏め)</p> <p>980・Wkb 09-01 補 『増鏡』にみる関東御家人 『増鏡』によれば、関東の有力御家人である千葉氏と小山氏は、幕府滅亡の直前まで幕府に忠実な守護としての役目を果たしていた。にもかかわらず、幕府に反旗を翻したのは、以前から幕府に対する不満を有していたからである。そして、鎌倉幕府滅亡後、新政権に帰順し、家系を維持していくことになった。(Wkb 纏め)</p> <p>922・Un 09-02 興味をもった本紹介 津田左右吉著『古事記』・林順治『日本書紀』 コロナ禍の中、書物の整理をしつつ、興味を持った2冊を購入・紹介。</p> <p>438・Hry 09-03①『田楽のほか、他事なく候』太平記での北条高時の行状記述への考察 09-04②『鎌倉武将の狐退治』鎌倉武将に殺された狐が殺生石になったと言われる現存する那須の怪談めいた話紹介。鳥羽上皇皇后・美福門院の怨霊か。 09-06③『後醍醐天皇への死の託宣』後鳥羽院の霊が後醍醐天皇の死を予言。時代が動く時、巷には流言が飛ぶが その例をいくつか紹介。</p> <p>559・Wkt 09-05『婆娑羅（バサラ）大名』旧来の秩序打破を日常実践していた大名。佐々木道誉等。語源は Vajra（ヴァジャラ）すべての物を打ち砕く金剛。「跋沙羅」→「婆佐」。魔神や疫鬼を退散させる呪術的なものとされていた。鎌倉時代中頃に至り、驕慢放埒に行動をとる連中を言うようになる。</p> <p>978・Oky 09-07『鎌倉幕府滅亡と元弘の乱について』 ① 元弘の乱の経緯：1324.9.19 正中の変から 1333.8.新政成立までの年表。 ②新政府武将の官位・官職について 足利、新田、楠木の位冠昇進推移。</p> <p>◎09-08Tcd・09-09Yuk・09-10Ykt＝9月提出資料は10月持ち越し。</p>

次回	<p>10月＝分科会・例会</p> <p>分科会＝10月19日（火）10：30-12：00 オンライン例会－各自宅PCにて参加。『東インド会社とアジアの海』持越し資料の後第四章。</p> <p>例会＝10月19日（火）13：30-15：30・オンライン例会－各自宅PCにて参加。テキスト第六章関連の持越しの後、新テキスト（シリーズ日本中世史③）第一章</p>
次々回	<p>11月＝分科会・例会</p> <p>オンライン予定</p>